

Patni の第 3 四半期の収益は 3.3%増の\$167.2 million 純利益*は前四半期比で 24.5%増

インド、ムンバイ発、2009 年 10 月 31 日: Patni Computer Systems Limited (Patni) は本日、2009 年 9 月 30 日に終了した第 3 四半期の決算発表を行いました。

***重要な注意点:** 2009 年第 3 四半期中に実施された IRS による昨年分の税調査によって、特定の準備金の戻入れ処理が行われました。その結果、売上総利益に対して US\$1.2 million の一時的な増額が発生しました。また、営業外収益として US\$2.1 million の増額と、租税費用 US\$8.1 million の減額が発生しました。これにより、当該四半期における税引き後の利益は US\$11.4 million 増加しました。2008 年第 3 四半期の発表と同様に、IRS による昨年分の税調査によって、特定の準備金の戻入れ処理が行われました。その結果、売上総利益に対して US\$2.8 million の一時的な増額が発生しました。また、営業外収益として US\$8.3 million の増額と、租税費用 US\$7.7 million の減額が発生しました。その結果、2008 年第 3 四半期の税引き後利益が US\$18.7 million 増額しました。この種の戻入れ処理による 2008 年第 3 四半期および 2009 年第 3 四半期の決算上の変動は、このプレスリリースでは「特殊な項目」と呼んでいます。このリリースでは、この種の特殊な項目を除く決算を業績比較に使用しています。

2009 年 9 月 30 日終了の第 3 四半期における主な業績

- **第 3 四半期中の収益は US\$ 167.2 million (Rs.8,040.2million)**
 - 前四半期の US\$ 161.9 million (Rs.7,729.1 million) から 3.3% の増加
 - 前年同四半期の 183.5 million (Rs. 8,522.5 million) から 8.9 % 減少
 - 収益に占める大口顧客の割合は 12.3% から 11.9% に減少、そのうちのトップ 5 の割合は 37.2% から 38.3% に増加、100 万ドル規模の契約数は 92 件に増加、当該四半期中の新規顧客獲得数は 7 社。
- **第 3 四半期中の営業利益は US\$ 27.1 million (Rs.1,303.1 million)**
 - 前四半期の US\$ 24.3 million (Rs.1,158.3 million) から 11.7% の増加
 - 前年同四半期の US\$ 27.6 million (Rs.1,283.9 million) から 2.0% の減少
 - 特殊な項目による調整後の第 3 四半期の営業利益は US\$25.9 million で、前四半期から 6.9% 増加、前年同四半期から 4.3% の増加。
- **第 3 四半期中の純利益は US\$ 35.7 million (Rs. 1,715.7 million)**
 - 前四半期の US\$ 28.7 million (Rs. 1,368.5 million) から、24.5% の増加
 - 前年同四半期の US\$ 43.1 million (Rs.2,001.9 million) から 17.2% の減少
 - 特殊な項目による調整後の第 3 四半期の純利益は US\$24.3 million で、前四半期から 15.2% 減少、前年同四半期から 0.4% の減少。
- **第 3 四半期中の EPS は US\$0.28/株 (アメリカ預託株式 1 株あたり US\$0.56)。**
 - 特殊な項目分を除外した第 3 四半期中の EPS は 0.19 ドル/株 (アメリカ預託株式 1 株あたり 0.38 ドル)

今後の見込み:

- 2009 暦年第 4 四半期の収益は US\$ 168~169 million、純利益(為替差益/差損を除く)は US\$ 24~25 million になる見込みです。
 - この予測は 1 ドル 46.5 ルピー、1 ドル 1.65 英ポンド、1 ドル 1.40 ユーロで為替相場が安定していることが前提になります。
 - 2009 年第 4 四半期中の為替差益は、現在のところ US\$1~1.5 million 程度になる見込みです。これは四半期中の為替動向によって変化することがあり、純利益にも影響を及ぼします。

幹部のコメント

Patni の CEO である Jeya Kumar は次のように述べています。「第 3 四半期の全体的な業績はあらゆる点で期待をしのぐものでした。困難な状況でこの結果が達成できたことに非常に満足しており、従業員の努力に感謝いたします。世界的なマクロ経済環境はリスクや課題の多い困難な状況が続いていますが、支払いリスクの減少によって市場の安定傾向が見られます。グローバル IT サービス市場全体でのデフレプレッシャーは今後もしばらく継続する見込みですが、オフショアリングやグローバルデリバリーサービスの市場におけるシェアは長期的に増加すると思われま。継続的な成長基調に戻るのが 2、3 四半期先だと思われまますが、業界細分化 (micro vertical) 市場にフォーカスした戦略により、Patni は有利な立場を確保していると考えています。」

Patni の CFO (Chief Financial Officer) である Surjeet Singh は決算結果に関して次のように述べています。「第 3 四半期は取引量が増え、価格も安定してきました。すべての顧客カテゴリーで量の増加が見られ、為替も安定していました。営業利益が予想を上回ったことで、今四半期中のコスト調整による利益が維持できました。地理的な拡大に伴う投資を継続的に行うことで、吸収合併と並行して成長を加速できると確信しています。また今後 12~18 ヶ月の間に、吸収合併に伴うコスト面でのメリットも見込んでいます。」

主な動向

役員就任

● 主な役員の任命

Vijay Mehra が Executive Vice President、および Head of Business Verticals として任命されました。Vijay は最近まで Essar Group of Companies のグローバル CIO を務めており、グローバルマネージメントとコンサルティングの経験が 20 年以上もあります。Vijay は Patni の業界細分化 (micro-verticals) 戦略、構造、システム、スキルを定義および強化します。

Naresh K. Lakhanpal が Patni Americas Inc. の社長に任命されました。Naresh は、業務、営業、エンジニアリング、製品開発、戦略など、23 年以上に渡る豊富なビジネス経験があります。

V Mathivanan が APAC の社長として任命され、Patni が最近シンガポールに開設した APAC の新たなリージョナルヘッドクォーターに赴任します。Mathi は Singapore Network Services (SNS) や CrimsonLogic などの企業で 30 年以上、IT を担当した経験があります。

革新性(イノベーション)

● クラウドサービス戦略の発表

Patni 初となるこの一連のコンサルティングおよびソフトウェアサービスの取り組みでは、お客様がクラウド環境を迅速に行えるようにサポートいたします。最初に提供される Patni の Cloud Acceleration Program (CAP) によって、ISP (independent service providers) やアプリケーション開発者は、実績のある Patni のプロセスおよび技法に基づく、構造化されたビジネス主導アプローチを使用して、クラウドベースソリューションへの移行を確実に行うことができます。

アワード&受賞実績

● DQ-IDC の「Best Employer Survey 2009」で、優れた雇用主の第 7 位にランクイン

DQ-IDC の Best Employer Survey 2009 における優れた雇用主の第 7 位の受賞は、業界全体での従業員満足度調査に基づくものです。Patni は業界全体での HR ポリシーの総合的な分析でも、IT 業界の優れた雇用主として第 16 位にランキングされました。このランキングは昨年より 13 位の上昇を意味しており、Patni にとって大きな意味があります。

● 北米におけるヘルプデスクアウトソーシング部門で、Magic Quadrant の「Challenger」としての評価を獲得

Patni は業界大手の分析会社である Gartner, Inc. が行っている Magic Quadrant の評価において、2009 年の北米でのヘルプデスクアウトソーシング部門で「Challengers」クアドラントの評価を得ました。Richard Matlus および William Maurer による評価レポートは、企業がヘルプデスクサービスのアウトソーシング ESP (external service providers) を識別、評価する際の資料として提供されています。

クライアントイニシアティブ

● Patni は「Get Connected」とのコラボレーションにより、ヘルプやサポートサービスの緊急サポートを必要としている青少年向けに、画期的なオンラインディレクトリ提供を提供

Patni は英国の大手慈善事業団体である「Get Connected」による新しいオンラインディレクトリサービス、「eWebhelp 24/7」の構築に協力しました。このサービスは、青少年が精神的な病や能力障害への対応といった各種の問題に関する解決策を検索できるようにサポートします。「Get Connected」は EMEA 地域での Patni の Charity of The Year としても選ばれました。